

昨年につづき2回目
彦根開催

マフづくりの輪を広げ、編む人と届ける人
をつなぐためのスクール
いっしょに学んで、地域でつなぐには？を考えよう！

マフ スク

in トガノツバメ 

彦根市戸留町100-15

駐車場の数には限りがありますので、近隣の駐車場をご利用ください。



会場は2階フロア

2024 10.26 sat

参加費 2,500円 前半のみ 1,500円

参加対象

- ・ケアマフについて学びたい方
- ・自分用に、誰かのために編んでみたい方

定員：15名



申込フォーム

前半

13:30~15:00

勉強会「ケアマフってなんだろう？」
「マフの作り手と必要な人を地域でつなぐ事例紹介」
カフェタイム（併設カフェ利用 1ドリンク付）

後半

15:00~16:30

マフを編んでみましょう
※後半の部に参加する方は、かぎ針（8号）と毛糸（並太）
をご持参ください。当日貸出あります。

講師

Opull 高田 優さん（作業療法士兼手芸作家）

東近江市にて「しがケアマフの会」を月に一度開催

この一年でさらにケアマフの輪が広がりました。
県内での動きについて詳しくお伝えします。



Instagram

マフって知っていますか？

イギリスの認知症ケアの現場で使われている毛糸で筒状に編んだもので、認知症マフやケアマフと呼ばれています。筒の表と内側にはカラフルな飾りがつけられ、手を入れたり、飾りを触るとほっこりと落ち着く効果があると言われています。また、認知症の症状に限らず、緊張したときや不安なときの気持ちをそっと和らげてくれるそうです。



主催 てへべろ社会科実験室
トガノツバメ（株式会社アイズケア）

問い合わせ先 てへべろ社会科実験室（沼波）
メール pacific.ocean.1219@gmail.com または Instagram



Instagram